市民の文化にスポットライト

ぶんかのめ

誰でも楽しめるクラシックギター

刈谷市在住のギター奏者である高須大地さんに刈谷で好きな所は?とお尋ねしたら「刈谷市総合文化センターです。5階にある刈谷音楽協会の事務局を担当したり、音楽スタジオや、他の施設をよく利用しています。」と答えてくださいました。

―クラシックギターを始めたきっかけは

ギター奏者である両親の影響で、物心ついた時にはギターを弾いていました。大学時代にサマーセミナーに参加したことがきっかけで、同世代のギター奏者との出会いが刺激になり、外部講師に師事し真剣に学ぶようになりました。同時期に家庭の事情もあり講師も始めました。

―講師をされている名古屋教室では、他の趣味も発揮されているそうですね

子供の頃から落書きのように手短に絵を描く事が好きで、小学生の生徒さんとの交流に役立たせています。猫に表情を付けイラストのように仕上げています。(実際に会話しながら描いてもらいました。)

―ギター教室に小学生の生徒さんは珍しいような気がしますが

刈谷ではクラシックギターを始める子供さんが少ないのは、ギターはこういうものだという事が示せていないからです。もっと認知されると良いですが。

―高須さんが思うクラシックギターの魅力を教えてください

4本の指先から弦を弾くと自分の感情をダイレクトに反映させることができます。持ち運びも楽で、場所も選ばず一人でも演奏ができるところが魅力です。コードを覚えるのが大変という声を聞きますが、はじめは一音ずつからでいいです。家にギターがある人は、ぜひもう一度はじめてみてはどうでしょう。

■9月には、4年ぶりにソロコンサート「Songe/夢」をリリオコンサートホールで行うことが決まっているそうです。高須さんの丁寧な語り口なら、どの生徒さんも練習を続けられそう。独学でチャレンジし挫折した昔を思い出し、弾いてみたくなりました。みなさんもいかがですか。

高須ギター音楽教室 TEL 0566-21-0595

(完全個人30分レッスン・時間などは応相談)　［担当:野村/磯部/神谷］

■詳細は、文化工房かりやのブログ[http://bkkariya.wordpress.com/]で!

ぶんかのめ vol.20

たかす だいち 幼少より両親にギターを習う。大学時代に松永一文氏に師事。2011年日本ギターコンクール第2位。ソロの他、ムーンピローアンサンブル(J.テイラー主宰)、高須ギター合奏団(高須勉民主宰)、伊藤兼治とのデュオ「グラッチオ」などで活躍中。

ギター奏者
高須 大地氏

市民目線の“キキミミ”文化

文化工房かりや
カリチャー倶楽部

第3・4水曜日
午後2時から
1時間放送

Pitch FMラジオ番組
Pitch FM83.8

83.8MHz

文化・芸術とアイリスを身近なものに。

文化工房かりや

市民目線の文化発信、「みんなで文化、創造中。」

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104
TEL:0566-21-7430 /FAX:0566-21-7440
mail:bunkakobo@kariya.hall-info.jp

Check!
Twitter:@B_K_kariya
Facebook:bunkakouboukariya
Blog:bkkariya.wordpress.com

BUN-KA Kariya Culture [ブンカ] vol.23 平成30年5月1日発行
デザイン/髙巣 由佳
May 1, 2018 issue
design / Takasu Yuka
発行 〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104 文化工房かりや広報部
2-104, Wakamatsucho, Kariya-shi, Aichi, 448-0858, Japan edit/Bunkakobokariya public relations section
文化工房かりや
ご自由にお持ち帰りください FREE

市民目線の文化発信：カリジャンとカリジェンヌのための新しい”刈谷文化”を紡ぐ情報紙

BUN-KA

Kariya Culture

［ブンカ］

ハル号 vol.23 2018

カラフルな風に包まれて

［特集］

文化工房かりや企画公演

にじいろ音楽隊withクラウン コンサートレポート

［アールマルシェ ちょこっと裏話］

5周年を終えて

［ぶんかのめ］

ギター奏者「高須 大地」

文化工房かりや

満員御礼

多数のご来場 ありがとうございました

文化工房かりや 企画公演

にじいろ音楽隊 with クラウン コンサート

おいしい おかしい レストラン!
音のフルコースを召しあがれ♪

"クラシック音楽を身近なものに"をテーマに、どうしたら普段クラシック音楽に触れる機会が少ない方に興味を持ってもらえるか知恵を絞り、今回の公演は会場をレストランに見立て、曲をメニュー仕立てに並べてみました。

演奏者はシェフ!クラウンはウエイターとなっての共演。初共演にも関わらず、息の合った素晴らしい内容に仕上がりました。聴くだけでなく観ても楽しめる内容の公演となりました。文化工房かりやもお出迎え衣装を含めホワイエをレストラン風に飾り趣向を凝らしました。今回の公演をきっかけにクラシック音楽に興味を持っていただけたと思います。 [担当:磯村/井野]

【お客様の声】「コース仕立てにピッタリの音のフルコースに驚きでした。演奏もとってもパワフルでした。」「ピエロさんとあくしゅしました。バイバイしました。たのしかった!!おいしかった!パンパパン」「出演者の方々がとても明るく楽しそうなこと、私達も楽しく幸せになっていくこと、明るく楽しいきれいな音色にさそわれてとてもうれしかったです。」

刈谷市総合文化センター アトリウム イベント 芸術市場

artMarché アールマルシェ

公演スケジュール

N°33 6月16日(土) 13:00～14:10
「♫主役はいろいろ、ジャンルもいろいろ 初夏は何色 異色★いろ」
出演 デジコロボ[ロボットプログラミング]／カプリス・フルートアンサンブル[フルートアンサンブル]／ベリザベス王宮[ピアノ演奏と朗読]

N°34 9月15日(土) 開催予定

ちょこっと裏話 その14

5周年を終えて

去る1月27日と28日の2日間に渡り「5周年感謝祭これまでこれから その先へ!」を開催しました。多くの方々のご来場ありがとうございました。今回の公演は準備期間約5か月でした。出演者との打合せや案内チラシとプログラムの制作。進行表を作成し舞台セッティングやリハーサル、そして本番の進行。小さなミスなどもありましたがなんとか無事終えることができました。32回開催の経験の中には、時としてこの裏方の面白さは何だろう?と疑問も…。それは多分"出演者と来場者に喜んでもらうこと"この目標に向かうプロセスを楽しんでいるんだろうと思うのです。私たちスタッフ一同、今後も心に残る夢のあるアールマルシェを開催していきます。これからも末永く応援していただければ幸いかと思います。 [担当:原]

■詳細は、文化工房かりやのブログ[http://bkkariya.wordpress.com/]で!

Column 文化工房 回り舞台 vol.1

文化工房かりやのメンバーが交代で、思い思いの文化情報を発信!

『こけら(柿)落し』が、なぜ『かき(柿)落し』なの?

2017年8月、Pitch FMから放送しています「文化工房かりやカリチャー倶楽部」の番組の中の"伝統芸能ききかじり"というコーナーで『こけら落し』についてお話ししました。言葉でうまく伝えられなかったことを中心にもう一度紹介します。

さてみなさまもご存知のとおり、2018年4月1日に名古屋の御園座が新しく生まれ変り開館しました。劇場を新築や改築して初めて行う興行のことを『こけら落し』と言います。漢字では『柿落し』と書きます。この「柿(こけら)」という文字は「柿(かき)」ではないということを知っていましたか?この「柿(かき)」は右のつくりが「市(いち)」です。「柿(こけら)」は点と縦の棒が連なって一本の棒になっている、という違いがあることを番組で取り上げました。改めて辞書*を引きますと【[柿(こけら):8画]は本字が「柹(はい)」という字で[柿(かき):9画]とは別字。その意味は"木を薄くはいだ板"】となっていました。工事が完了し芝居小屋(劇場)の板ぶき屋根に残った柿を最後に落として劇場が完成し開館となったのが由来のようです。2018年4月の御園座公演のチラシを見たら"柿葺落四月大歌舞伎"となっていました。これですと「柿葺落(こけらぶきおとし)」と読みたくなりますが、これで「こけらおとし」と読むそうです。今回の御園座の柿落し公演は、4月1日に二代目松本白鸚、十代目幸四郎の襲名披露でした。ちなみに刈谷市総合文化センターは2010年4月3日開館で、柿落し公演はオペラ歌手錦織健さんらを迎え東京フィルハーモニー交響楽団の演奏会でした。

※参考文献:新明解漢和辞典(三省堂)

[今回の担当] 歌舞伎など、日本の伝統文化に興味があり、講座等があれば、積極的に通っている"後藤好男"です。